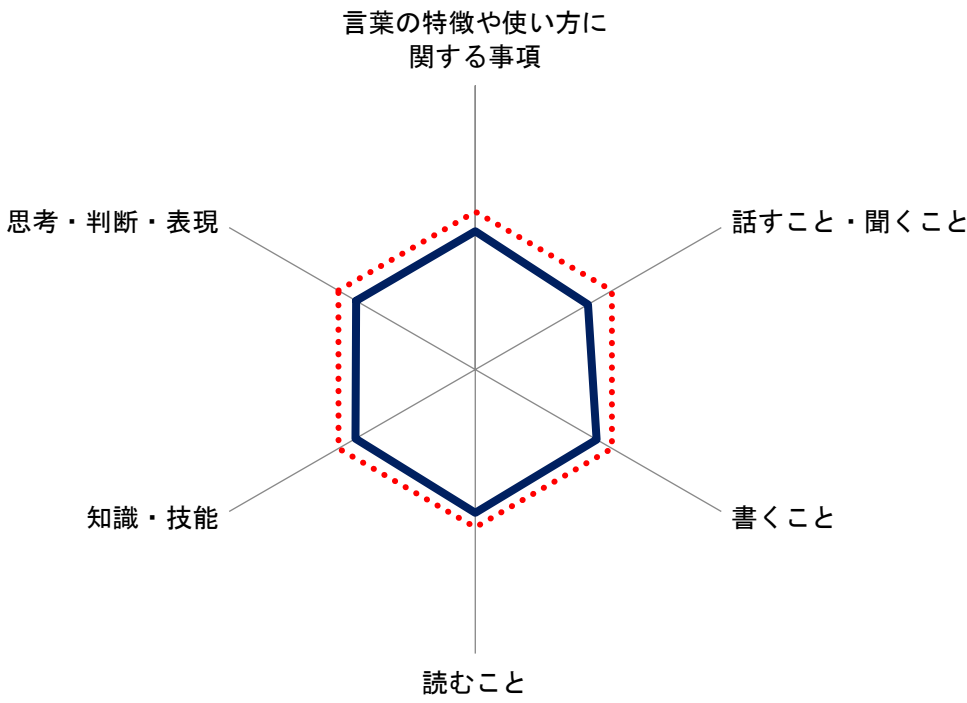


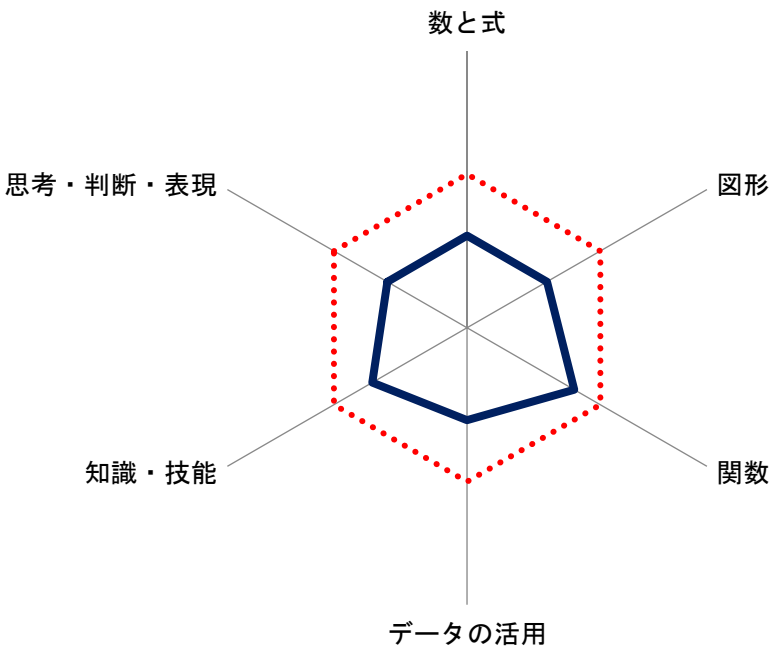
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 町平均
..... 全国平均



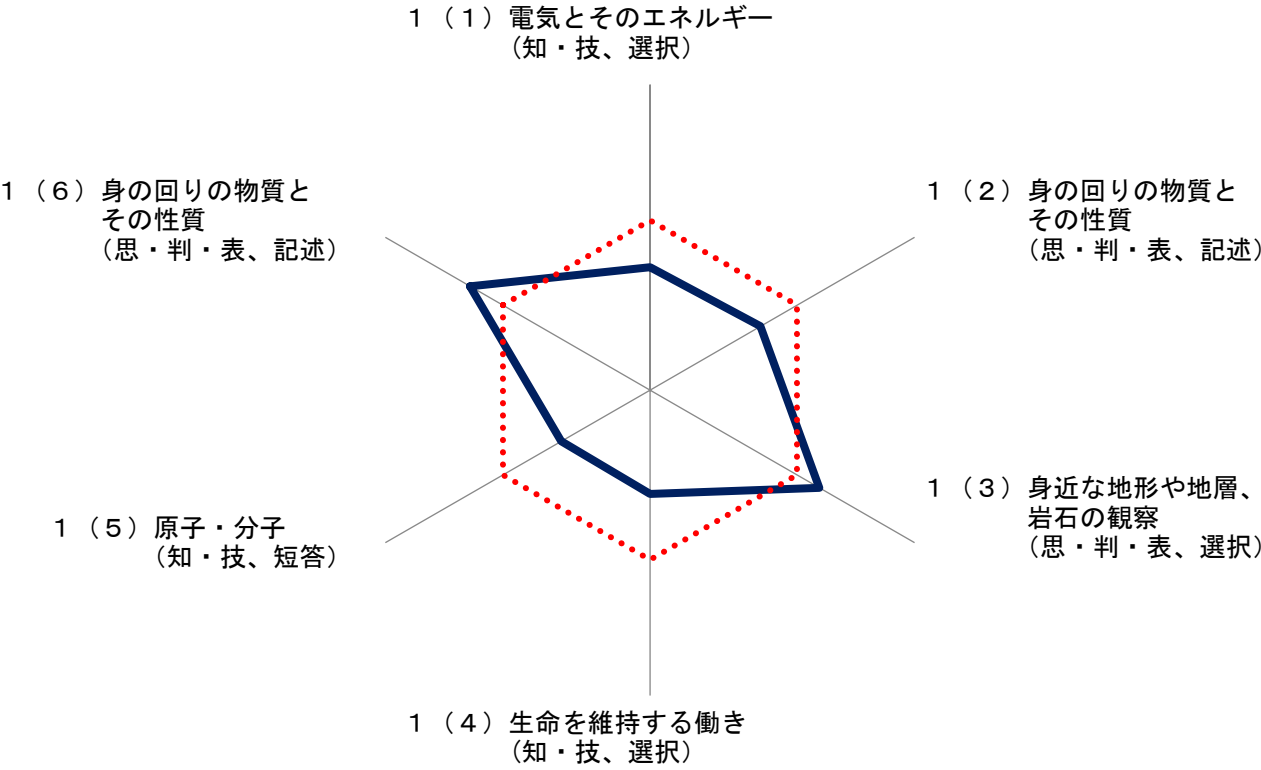
【数学】



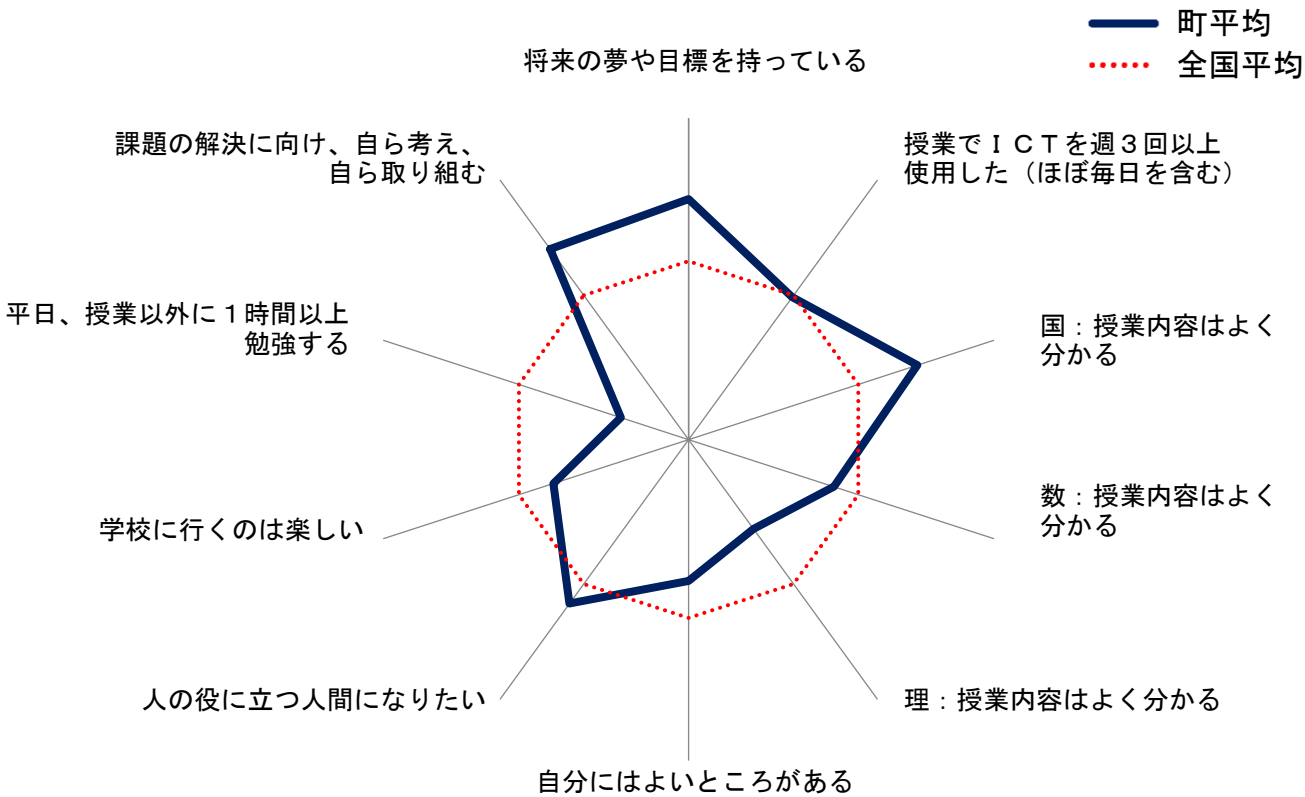
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)
【理科】

※全ての生徒が解答した共通公開問題(6問)について、問題ごとに
全国の平均正答率と県や市町の平均正答率との差を比較したもの

— 町平均
..... 全国平均



○ 生徒質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語と数学の全ての項目が全国平均を下回っている。また、理科は公開問題1(3)、(6)の身近な生活との関連や結果を分析して導き出した解釈を問う問題が良好な結果であったものの、1(4)、(5)の問題は全国平均を大きく下回っており、基礎的・基本的な知識の習得や既習の知識を活用することに課題が見られる。今後は、生徒一人一人の結果を詳細に分析するとともに、実態に応じたきめ細かな指導を継続することで、知識及び技能の習得と、それを基盤とした思考力、判断力、表現力等の向上を一体的に捉えた取組を一層推進していくことが望まれる。

生徒質問調査では、「将来の夢や目標を持っている」「課題の解決に向け、自ら考え、自ら取り組む」、国語の「授業内容はよく分かる」の項目が全国平均を大きく上回っており、主体的に学習に取り組む態度の育成を図る取組の成果がうかがえる。一方、「平日、授業以外に1時間以上勉強する」、理科の「授業内容はよく分かる」の項目が全国平均を大きく下回っている。今後は、全国平均を下回った要因を分析するとともに、学校と家庭との連携により、家庭学習の充実を図る取組を推進し、生徒が「分かる喜び」や「できる楽しさ」を味わい学習意欲を高めるようにすることが望まれる。